

「特別な休暇制度の導入」で
家族との時間を大切にし、従業員の幸せを追求する
～親孝行休暇 & 子ども成長記念休暇～

株式会社デジアラホールディングス

取組の目的

お客様に笑顔をお届けするためには、会社で働く従業員一人ひとり、そしてその家族が笑顔でなければ意味がない。この想いのもと、家族のために頑張る従業員を応援する独自の休暇制度を取り入れています。

トップのメッセージ

まだ休暇制度が整っていなかったころ、休みを取って息子の入園式へ行くと、参加しているのはお母さんばかり。世の中には子どものために働いているのに、せっかくの晴れ舞台を見に行けない親御さんが大勢いることに気づきました。せめてデジアラの仲間たちは、気兼ねなく休みを取って家族サービスしてほしい！その思いで「親孝行休暇」「子ども成長記念休暇」を導入しました。今ではパート社員さんから社長まで、全員が必ず利用しています。



代表取締役社長 有本 武司

親に感謝するための「親孝行休暇」

- ・「親孝行休暇」は、2008年に制度化した、年次有給休暇とは別に取得できる有給の特別休暇です。
- ・パート社員を含め全従業員が年間1日取得できます。
- ・親孝行の内容は人それぞれ。普段は照れ臭くて言いづらい、「ありがとう」を伝えるきっかけになればと考えています。
- ・取得促進のために、年度のはじめにあらかじめ取得日を決めています。取得率は現在ほぼ100%です。
- ・休暇を取ったあとは、朝礼でどんな親孝行をしたのか、発表するのがルール。さまざまな親孝行が朝礼で報告されると「職場がほっこりと温かくなる」と好評です。

社員の声



入社してからは実家を離れて一人暮らしをしています。親孝行休暇のおかげで毎年恒例の家族旅行も変わらず実施できています。(新卒入社4年目 課長)

晴れの日を祝う「子ども成長休暇」

- ・「子ども成長記念休暇」は、幼稚園から中学校に通う子どもの入園・入学式と卒園・卒業式という「晴れの日」に合わせて取得できる有給の特別休暇です。
- ・パート社員を含め全従業員が子ども一人につき年間1日取得できます。
- ・2012年から制度化し、取得率はほぼ100%です。
- ・「〇〇さんのお子さんも中学生か」など、同学年の子を持つ親として取得者同士で話が弾み、部署を超えてお互いに助け合うといったムードが生まれています。
- ・卒業式、入学式は3月と4月に集中し、当社の業務の繁忙期とも重なります。そんなときでも対象者が休みを取れているのは、他の従業員の協力があってこそ。助け合う雰囲気が社風として根付いてきたと感じています。

社員の声



当社には、うまく休暇を利用し、プライベートを充実させて、その分仕事も頑張る風土があると思います。私は最近子どもが生まれたのですが、周りに子育ての先輩が沢山いるので、困ったときは相談できる仲間がいるのもありがたいです。(写真左 中途入社2年目 課長)

休んでよかったというステキ連鎖を作る

「親孝行休暇」「子ども成長記念休暇」ともに制度として定着した理由は、休暇を取ったことで親や子ども、家族が「こんなに喜んでくれた」と、取得者の口から周囲の従業員が直接聞くことが大きいと感じます。仲間から嬉しい報告を聞くと、その嬉しさを今度は自分が味わって、また報告したくなる。その連鎖反応があるから、2つの休暇制度がきちんと定着したのだと思います。

会社プロフィール

設立	2000年4月
所在地	神戸市東灘区向洋町6丁目9番 神戸ファッションマート10F
事業内容	外構資材のインターネット販売 とお庭施工事業
労働者数	185名
HP	https://www.d-a.co.jp https://www.ex-shop.net/ https://www.garden.ne.jp/

サンクスカード制度

笑顔の連鎖をつなげていく取り組みとして、社員同士で「ありがとう」を伝えあうためのサンクスカード制度を運用しています。年間3万枚以上のカードが交換されており、枚数に応じて1枚あたり30円換算であしなが育英会へ募金も行っています。

